

事務事業名	コミュニティ助成事業(宝くじ)		会計	一般会計	実施区分	継続
			事業種別	政策	開始	S53 終了
H29作成課等名	ムトスマちづくり推進課	H29係等名	自治振興担当	H28担当課等名	ムトスマちづくり推進課	
基本計画上の位置づけ	政策	7	自立・連携した地域づくり			
	施策	72	自立に向けた住民組織力の向上			
目的	対象(誰・何を)	まちづくり委員会 単位自治会		対象指標	指標名及び単位	
	意図(どういう状態にするか)	コミュニティ行事のための用具設備を整備する			対象団体数	3
	向上させたい上位施策の成果指標	地域活動に参加している住民の割合(%)				
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	助成を受けた団体(H1～)の割合(%)		23.2	23.2	24.2
	定性目標					
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会・町内会を中心に住民が自主的に行う下記のコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げるために施設又は設備の整備を支援する。 ・支援に当たっては、(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業実施要綱に基づき、経費の一部を補助する。 					
28年度事業内容	事業内容			名称	活動指標	
	1 地区内住民交流のための伝統芸能用具・設備等の整備 (1)羽場まちづくり委員会(除雪機) (2)川路7区(龍体、平鈎太鼓、篠笛、シンバル、裃天、ズボン) (3)東野まちづくり会議(獅子頭)			コミュニティ活性化のための設備等整備に対する助成	3件	
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		8,700	7,500	7,500	0	(そ) 諸収入
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他		8,700	7,500	7,500		
一般財源						
人件費計(千円)②		715	715	715	0	
正規職員所要時間		200	200	200		
臨時職員所要時間						
総事業費①+②		9,415	8,215	8,215	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	地区内住民の交流のための伝統芸能用具の整備や安心安全で住みやすい地域づくりのための除雪機購入に支援することができ、若者定住促進及びコミュニティの活性化に繋がった。					
改革改善の考え方	①問題点	事業の実施が、より効果的に地域の活性化に結びつくよう支援を行う必要がある。				
	②改革提案	地区内住民交流のための設備や伝統芸能用具の整備等を支援することで、若者定住促進及びコミュニティの活性化に繋がっているため、今後も継続する。				